

日本発達心理学会 第36回大会シンポジウム

公認心理師における「教育・発達」的観点の意義と可能性
— その6言語研究と言語発達支援の視点から、公認心理師資格の現状と将来、そして資格への期待—

◇日時：2025年3月4日(火) 15:30-17:30(2時間)

◇会場：明星大学 D会場 (28-113)

◇主催：「教育・発達」心理資格連絡協議会、一般社団法人日本発達心理学会（共催）

●取得可能なポイント・手続きについて

・学校心理士

資格更新ポイント:受講者1P(A)

手続き

- ①シンポジウム会場入口の研修受付にて、IDカードを提示し、「受講証引換票」を受け取る。
- ②「受講証引換票」に必要事項を記入し、シンポジウム終了後、研修受付にて「受講証引換票」と「受講証」を引き換える。

・特別支援教育士

特別支援教育士資格更新規定第2条VI領域1より 参加者：1ポイント

手続き

- ①シンポジウム会場入口の研修受付にて、S.E.N.S証(カード)を提示し、「更新ポイント申請用紙」を受け取る。
- ②「更新ポイント申請用紙」に必要事項を記入し、シンポジウム終了後に、「更新ポイント申請用紙」を受付に提出する。

※複数の資格にまたがったポイント申請は認められません。
※後日、更新ポイントがマイページに反映されます。ご自身でのポイント付与申請は不要です。

・公認心理師

日本公認心理師協会「認定専門公認心理師」の認定に係るテーマ別研修
【承認番号】24A-0138 【分野】分野共通 【単位】2単位

手続き

- ①シンポジウム会場入口の研修受付にて、IDカードを提示し、「研修証明書」に記名する。
記名した「研修証明書」は受付に提出する。
- ②シンポジウム終了後、研修受付にて再度IDカードを提示し、「研修証明書」を受け取る。

〈お問合せ先〉「教育・発達」心理資格連絡協議会 事務局
E-mail: office@kyouiku-hattatu.com